



港川人復元像 沖縄県立博物館・美術館 所蔵

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会
特別講演・市民公開講座



琉球列島のヒト —先史から現代まで—

2024年3月23日（土）

14：30～16：30

（開場14：00）

入場無料

那覇文化劇場 なは一と 大劇場

講演者

海部陽介（東京大学）

神澤秀明（国立科学博物館）

木村亮介（琉球大学）

お問い合わせ

大会事務局：098-895-1105（琉球大学大学院医学研究科分子解剖学講座）

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会
特別講演・市民公開講座

琉球列島のヒト —先史から現代まで—

アフリカからのヒト（ホモ・サピエンス）の拡散は約5万年前から本格的に始まり、日本列島に初めてヒトが出現したのは後期旧石器時代、約3万8000年前と考えられています。大陸と陸続きにならなかった琉球列島にも約3万年前には、ヒトは到達していました。後期旧石器時代から、本土地域においては縄文時代～弥生時代を経て、沖縄諸島においては貝塚時代～グスク時代を経て、現代に至るまで、ヒトは様々な文化や技術を生み、移動や交流をしながら、集団を形成してきました。本講座では、特に琉球列島にフォーカスしながら、日本列島のヒトの集団形成史や地域差について、自然人類学における最先端の知見から解説します。



オーガナイザー・座長 木村亮介・佐藤丈寛

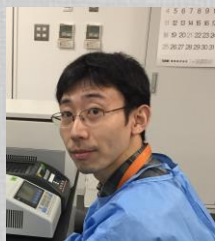
14:30-14:35 趣旨説明

14:35-15:05 海部陽介・東京大学総合研究博物館・教授
最初の沖縄人は航海者だった～実験でさぐった3万年前の挑戦～

15:05-15:35 神澤秀明・国立科学博物館人類研究部・研究主幹
古代人のゲノム解析からみた日本列島人の成立史

15:35-16:05 木村亮介・琉球大学大学院医学研究科・教授
琉球列島集団の形態的・生理的特徴

16:05-16:30 質疑応答・総合討論



2024年3月23日（土）14:30-16:30
那覇文化劇場 なは一と大劇場 入場無料

後援：沖縄県教育委員会